



杉村楚人冠記念館企画展「明治時代の仏教青年」開催

杉村楚人冠記念館企画展「明治時代の仏教青年」開催

場所	杉村楚人冠記念館
展示名称	明治 150 年記念関連事業「明治時代の仏教青年 『新仏教』の足跡」
展示期間	平成 29 年 7 月 11 日（火）～平成 29 年 10 月 1 日（日）
開館時間	9 時～16 時 30 分（入館 16 時まで）
休館日	月曜日（7 月 17 日、9 月 18 日は開館）、7 月 18 日、9 月 19 日
入館料	一般 300 円／高校・大学生 200 円

本展示では杉村楚人冠がジャーナリストになるより前に主たる言論活動の場としていた雑誌『新仏教』に携わった人々を紹介します。これは楚人冠をはじめとする同世代の青年たちが組織した新仏教徒同志会の会誌であり、また会員以外にも様々な人々が原稿を寄せた雑誌です。

明治 5 年生まれの楚人冠と同世代の仲間たちは、明治維新前後に生まれ、最初に近代教育を受けて育ち知識人層となっていた人々です。その世代の青年たちが集う場であったという点に、雑誌『新仏教』の歴史的な意味が見出せます。そこで、本展示はこの世代の人々の青年時代を紹介することを意図しました。大政奉還から 150 周年の年に、明治維新前後に生まれた世代にスポットを当てることにちなみ、明治 150 年記念関連事業として開催することと致しました。

なお、今回の展示では、鈴木大拙、伊藤左千夫の全集未収録の書簡を初めて公開します。鈴木大拙の書簡はアメリカ時代初期の成果である『大乘起信論』英訳版を出版した後のもの、伊藤左千夫の書簡は自分の原稿の掲載先についての報告とともに友人の就職あっせん依頼をするものです。

【問い合わせ】

我孫子市教育委員会生涯学習部
文化・スポーツ課 杉村楚人冠記念館
担当 高木

☎ 04-7187-1131 (内線 61-802)

杉村楚人冠記念館 明治 150 年記念関連事業

明治時代の 仏教青年

『新仏教』の足跡

明治維新の前後に生まれ

初めて近代教育で育った青年たちの奮闘

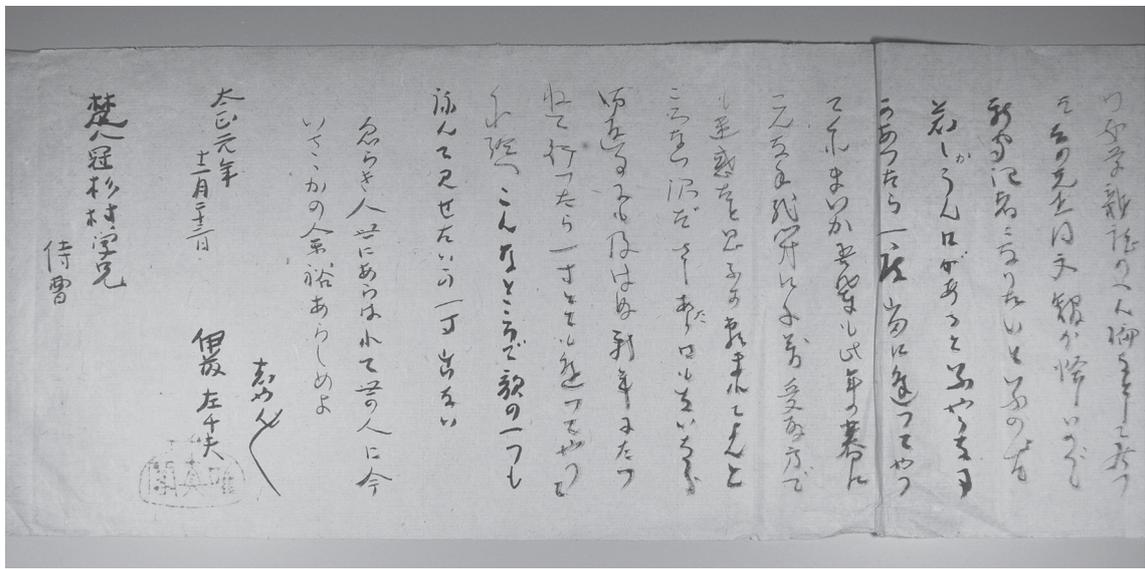
平成 29 年 7 月 11 日 (火) ~ 10 月 1 日 (日)



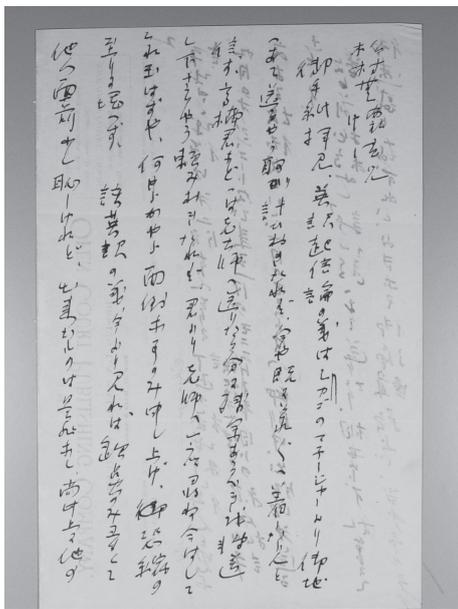
我孫子市杉村楚人冠記念館

〒270-1153 千葉県我孫子市緑 2-5-5

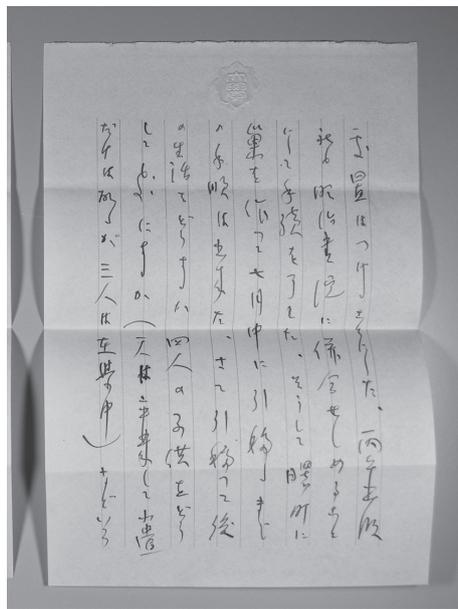
電話 04-7182-8578



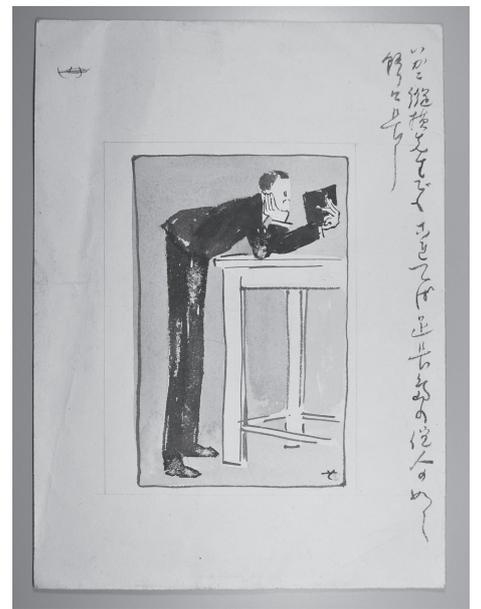
杉村楚人冠宛伊藤左千夫書簡 大正元年



杉村楚人冠宛鈴木大拙書簡
明治33年



杉村楚人冠宛高島米峰書簡
昭和9年(杉村家蔵)



結城素明画楚人冠肖像
年不詳(杉村家蔵)

『新仏教』は杉村縦横(のちの楚人冠)らによって結成された新仏教徒同志会の会誌です。そこには会員と非会員とを問わず、様々な分野で活躍する青年たちが原稿を寄せ、会誌の枠を超えて異彩を放ちました。主に書簡のやりとりから、明治の青年たちの活動の様子をのぞいてみます。



- 開館時間 午前9時～午後4時30分(入館午後4時まで)
- 休館日 月曜日(7月17日、9月18日は開館)、7月18日、9月19日
- 入館料 一般300円/高校・大学生200円 中学生以下無料
団体20名以上2割引 障がい者免除あり
- 3館共通券 一般600円/高校・大学生400円
(白樺文学館・鳥の博物館入館可)
- アクセス JR常磐線・成田線我孫子駅南口徒歩9分
阪東バス緑一丁目下車徒歩5分
駐車場はありません、公共交通機関をご利用ください
- ご注意 館内は段差があります
介助の必要な方は事前にお問い合わせください